

## <第32回国家試験に関するアンケート> (不合格者)

### ※ 学習の工夫点・反省点・アドバイス等について

- ・働いていると疲れて勉強できなかった。試験の結果を見ると、各教科1点ずつあれば合格ラインにあった。諦めず、最後まで勉強をすれば良かった。
- ・日々、勉強できなかった。うわべだけでなく深く知ることが大切。
- ・試験までに準備が整わなかったのも、自分の実力だと思う。想定通りの結果。
- ・11月から始めたが、遅かったと感じた。模擬問題集は非常に得点アップにつながった。メルマガの問題と解説は良かった。
- ・本格的に試験勉強に取り掛かるのが遅くなってしまい、自分の弱点や苦手な科目、分野に対しての重点的な確認が不十分となってしまった。もらった教材やメルマガを見返しながら、次年度の試験に向けて頑張りたい。
- ・設問①(3)にてチェックを入れた項目、ある程度得点できると思い込んでいたが、結果は散々だった。昨年に模試を受験し、苦手科目がわかっていたら、試験前に対策ができたのではないかと。模試は受験すべきことが反省点。ウォーミングアップテストはもう少し問題を増やしても良いのでは。国試で出題されそうな問題だったと思うが、次回からはもっと予想しながら問題を作って欲しい。
- ・試験勉強を始める時期が遅くなり、過去問をすることしかできなかった。基礎をしっかりとおさえてないと問題にたちむかえないと思った。受験対策講座をもう少し日数を増やして欲しい。
- ・勉強を始めたのが遅かった。1月から本格的に取り組んだが、早くしておけば良かった。スクーリングで講師のおすすめしていた模擬試験を12月に受けた。もっと早くしておけば弱点がわかったし、意識付けにもなったと感じた。チェックテストは良かった。メルマガは受験前に読むと気分が落ち着いた。当日グループラインで皆「おはよう」と声かけ合いがあり、仲間がいると思えた。
- ・繰り返し過去問や模擬問題に取り組んだが、時間を計測して取り組んだが、回数が少なかった。当日、時間配分に苦戦した。メルマガは励まされているような気持ちになり、心強かった。ウォーミングアップテスト、頻出項目チェックテストは力試しになって良かった。
- ・自宅での学習がほとんどできなかった。仕事との両立は大変だが、自分で学習の計画をし、1日数分でも良いので毎日コツコツと取り組むことが重要。模試を受けた方が良かった。
- ・過去問題やテキストを購入して勉強した。
- ・勤務上、早番・遅番があるので早番の時は夜、遅番の時は朝の時間を使い勉強した。過去問を中心に取り組んだが、勉強の幅が足りなかったと感じた。養成所には色々サポートをしてもらったが、仕事をしながらの個人勉強という事もあり、勉強のやり方を含め、情報の不足を感じた。
- ・見て覚える社会福祉士国試ナビは、カラーでわかりやすくまとめてあって良かった。同じく中央法規の5年分の過去問も使ったが、やっと1回通しただけ。最低3回はやっておくべきだった。問われるのは制度名や人物名など答えがあきらかにひとつのものばかりではなく、深く広く理解できてないと正答しない問題も多い。メルマガの中の問題は“なぜか”という部分がしっかり解説されていて良かった。受験対策講座もお安くて内容もとても充実していた。2点足りず、不合格で申し訳ない。

・反省点しかない。講座の受講が終了し、受験資格を得た時点で安堵してしまい、受験勉強に取り掛かるのに時間がかかってしまった。他の資格取得の時も、頭の良い悪いではなく、とにかく「資格を取る！」という強い気持ちを持ち、努力することが大事と分かっていたのに。結果、反復して学習する時間が足りなくなり、試験の解答に違和感がありながらも自信のなさから誤答してしまった。先生方の熱心な指導を無駄にしないようにまた頑張ろうと思う。ウォーミングアップテスト、頻出項目チェックテストは試験直前に利用させてもらった。利用しやすかったと思う。受験対策講座は、申し込み時期が過ぎてしまい、利用できなかった。他に参考書も購入した。教科書も購入したが内容が多すぎて、半分くらいしか読めなかった。

・落ち着いて考えれば、解けた問題が、試験当日にミスをしてしまった。違う言い回しに頭を悩ませてしまった。メルマガは、自分のモチベーション維持上でもとても参考になった。受験対策講座は可能であれば、もっと開講して欲しい。

・仕事と未就学児（5歳）がおり、学習の時に就 B の廃止、立ち上げ、経営者となった。全て両立させることは無理な時もある。しかしながら、受験をしてみると、この状態の点数にしては良かったと自信が持てた。色々な結果があるが、何事においても次に生かしていくことである。数年内に取ることを目標としている。提出レポートの合間に情報が届き、日々に追われながらも試験を意識することができた。結局仕事に忙殺され、全てにしっかりと取り組むことができず、申し訳なく思う。不合格者へ数年のサポート体制があればいいと思う。

・もっと早い時期からの勉強が必要だった。

・試験内容が教科書、参考書には書いていない。内閣府が出している資料は膨大すぎてまとめるのが難しく、結局頭に入りきらなかった。試験対策講座をもっとして欲しい。年末から病気になり、体調管理では管理しきれない状況であったため、1年を通し、しっかり勉強しておくべきだった。

・レポート提出に追われ、とても大変だった。レポートが終了し、その後しばらく試験勉強をする気力もわかず、どんな勉強をすればいいのかもわからず、当日になってしまった。自分の勉強不足、実力不足が一番問題だが、仕事をしながらの資格取得だけが精一杯だった。

・「養成所ニュースプラス」のメールを楽しみに拝読させていただいた。

・日常で使い慣れない制度上の言葉などに慣れるのに苦労した。科目を全て満遍なく勉強することは大変で、過去問にもう少し時間を割けば良かった。受験対策講座は傾向と対策をよくまとめて購入いただきありがたかった。

・レポートを終えた 11 月から試験勉強を始めたが不十分だった。もう少し早くから計画的に勉強を始めるべきだった。

・体調を整えて受験し、時間配分を考えながら、回答することが大切。モチベーションの維持や無理のない学習ができた。

・仕事と学習の両立は、私にとっては非常に困難だった。計画通り学習をすすめられなかった。両立できる方法があれば知りたい。メルマガは役に立った。

・レポートは計画的に進めた方が余裕がある。試験は申し込みしていないため、まだ自分もわからないことが多く、勉強もこれからのため、分からない。今年は試験を受けなかったのも、試験に関するメルマガや模擬試験は取り組まずだったが、受験の際にはとても役立つと思う。

・レポートのまとめ、仕事に追われ、勉強時間の確保ができなかった。来年度に向け、日々頑張りたい。

・家庭の事情で今回受験は断念したが、あきらめずに絶対合格を勝ち取りたい。協会

主催の受験対策講座があれば良いと思った。定期的にメルマガはとても心強く励みになる。受講生同士や講師の先生とやりとりできる専門サイトがあると嬉しい。

- ・全体感を理解できておらず、見通しをもって計画的に進めることができなかった。

最初に過去問に目を通すなどの必要があった。

- ・提出レポートに重点を置いたので、受験対策に時間を余りかけられなかった。再挑戦したい為、上記の資料をもらえればありがたい。入手方法を教えてもらえればありがたい。

- ・自分に合ったテキストを使用できなかったと思う。自分に合ったものを選ぶことで、勉強へのモチベーションを上げたり、効率が良くなったと思う。頻出項目チェックテストが勉強しやすく良かった。

- ・89点ぎりぎり合格基準点に達したが、社会保障で0点を取ってしまった。今年は苦手科目を重点的に学習しようと思う。メルマガに励まされた。来年は必ず合格したい。

- ・体調を整えることが特に大切だと思う。

- ・学習時間の確保が課題だった。ある程度、業務を切り捨てなければ難しい。

- ・過去問を中心に勉強したが、2年分ほどしか出来なかった。配布物は見えていない。活用できていない。

- ・国、県、市町村の役割をしっかりと把握していなかった。受験対策講座をもっと増やしてもらいたい。

- ・日々の業務に追われ、勉強不足だった。

- ・勉強時間の不足

- ・勉強を始めるのが遅かった。

- ・自分に合った勉強法の確立ができなかった。勉強への意欲低下、時間の確保が出来なかった。

- ・勉強があまり出来ていなかった。受験対策講座は勉強になった。教材はあまり使用していない。

- ・受験対策講座、2日間とてもハードだったが、この講座のおかげで受験モードのスイッチが入った。時期も良かった。今年度も是非受けてみたい。